

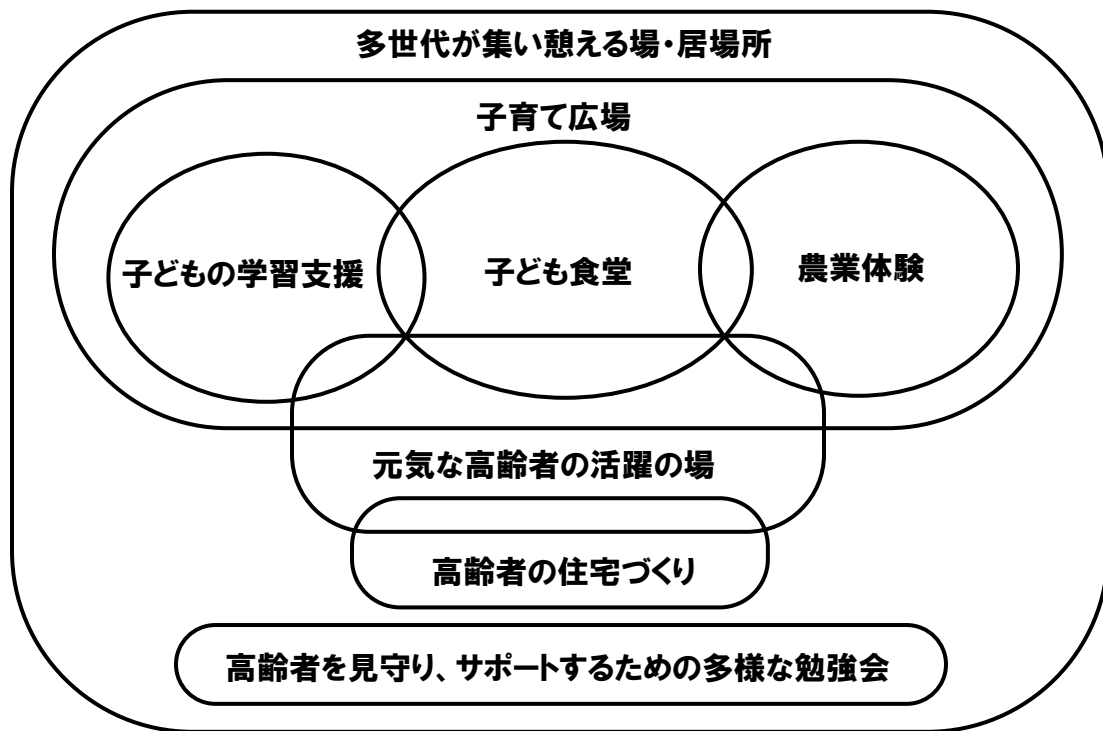
町田市民版地域福祉計画を作りました。

様々な立場の人が自分らしく暮らし続けられるまちをめざして

町田で生活クラブが発足し42年。町田で地域の課題解決のために、必要な機能を創りだしてきました。「食・地域福祉・農」をテーマに様々な担い手が繋がり、雇われない働き方を実践し、地域に深く根ざし、まちづくりを広げてきました。団塊の世代が全員75歳以上となる2025年問題にむけて、介護保険制度の見直しがすすむ一方で、貧困など生活困窮問題も浮上しています。特にこれからの未来を担う子ども達の貧困において、生活や学習面をいかに支えるかも大きな課題です。行政の手の行き届かない課題を、再び私たちの手で掘り起し、あらたな事業の立ち上げも積極的に考えながら、様々な立場の人が、自分らしく暮らし続けられるまちをめざします。その実現には、生活クラブ運動グループ町田市地域協議会が中心となり、緩やかに地域の団体ともネットワークしていくことが大事と考えます。行政ともパイプをつくり、自治体計画を把握しながら検討していきます。情報発信や人材育成は大きな課題です。市民が主体となり、市民参加のまちづくりを実現していきます。

○「子どもの居場所～共に学び、体験し、楽しめる場」を作ります

○「多世代が混じって暮らす、協力し合う、たすけあう、安心の場」を創ります



どのテーマでもOK！ともに活動を進めていきませんか。ご連絡ください。042-729-2296(事務局)